



絵本から感じる世界

『三びきのやぎの がらがらどん』りんご組の時から何度も繰り返し読み、時にはごっこ遊びに発展したりと、ばなな組の子達が大好きな絵本の一つになっています。

前日に去年から使っていたお面を用意すると、我先にと好きなキャラクターを選びなりの子ども達。

「小さいヤギはこんな声かな?」「橋はゆらゆらしてるから気を付けて渡ろう」「大きいヤギはガラガラ声なんだって!」などと周りの子達と会話を弾ませ、それぞれ絵本の世界に引き込まれ、まるで自分達がヤギになったつもりで遊び始めました。



ごっこ遊びをしていく中で、あれが足りない…、これがあつたらいいね…と自分達から考え始め、早速使えそうな素材を家から見つけて持ってきた Y ちゃん。クラスにあった廃品(トイレトペーパー)が絵本に出てくる橋に似ている!と発見!色を付ける為には…と考えみんなでクレヨンを使って茶色く塗り始めました。



こんな感じでいいかな? お友だちの意見を聞き入れ一緒に作り上げていく楽しさを感じているようですね

茶色い折り紙でペーパーに色を付けようとしている子もいます。子それぞれ素敵なアイディアを出し合い取り組んでいます!



紙をちぎりヤギ達が最後に食べる草を作っているようです!!
ピンクの草もあるよ!色によって味が違うみたいです(笑)
いろんな子のイメージをそれぞれの子が受け入れ共感したり、また新たなイメージに気づく…。互いに刺激し合って育っていく創造力。



みんなで作り上げた橋が乾き完成!!
「やろう!」と仲間を集め、夕方再び遊びの続きがはじまりました!!
セリフがわからない子には、ほかの子が教えてあげている場面も…。助けてあげるね!
相手の心に寄り添い、助け合う。

ペープサートが複数あれば複数名が一斉にできますが、あえて一役1つずつ…。
ペープサートは4つしかありません。
初めは大きなヤギを求めトラブルも見られましたがやっていくうちに心も少しずつ成長…。

「順番」「交代」を意識できるようにあての個数。

遊びを通して心の成長も見届けたいです…。

